

2005年 1月31日 11時06分

ASAMURA 81-332461239

NO. 1233 P. 3

整理番号:1101013671 発送番号:420114 発送日:平成16年11月16日 2/E

5) 特開平04-263839号公報 (以下、「引用例5」という)

・請求項1, 3-6, 8-14に対して

引用例1には、X線も測定可能なガンマカメラヘッドと、前記ガンマカメラヘッドに対向するよう配設されたX線管球と、前記カメラヘッドとX線管球を回転させる回転ドラムを備えた同時透過・放出型集束断層撮影装置が記載されており、引用例2にも同様の装置が記載されている。

一方、放射線撮像装置において、周方向に回転するX線発生手段と、円環状の放射線検出器を備えることは、周知の技術事項（例えば、引用例3-5等参照）である。

そして、引用例1, 2と上記周知技術事項を組み合わせることで本発明のように構成することは容易に想到し得たものと認められる。

なお、PET画像とX線CT断層像を合成することは、周知の技術事項にすぎない。

最後の拒絶理由通知とする理由

最初の拒絶理由通知に対する応答時の補正によって通知することが必要になった拒絶の理由のみを通知する拒絶理由通知である。

BEST AVAILABLE COPY